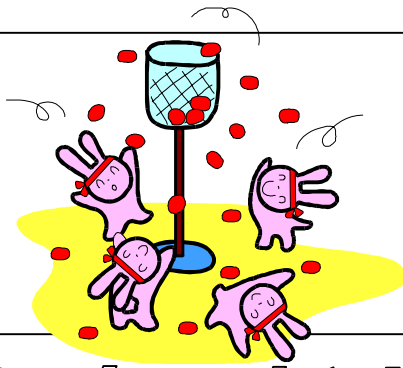


# 産地直送便



発行（農）山形おきたま  
産直センター  
山形県南陽市漆山 1068  
TEL 0238 (47) 7338  
<http://www.okitama.net/>  
2009.10.1 発行  
責任者 星 隆之

## 2009年産 新米のご挨拶

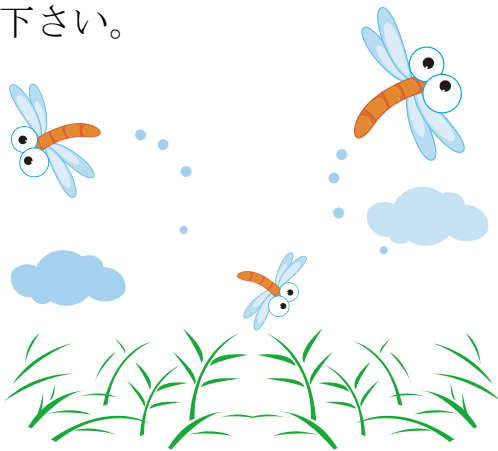
私供が「安全・安心」な米づくりに取り組みはじめてから30年になりました。今やスーパーや農協まで「安全・安心」を掲げない所はありません。産直に取り組む消費者と生産者の運動が世の中を前進させた証しです。そして、次なる課題は環境問題です。

農業・食糧部門では、多くの生きもの(とんぼやカエルなど)を育みながら、その生きもの達の力をいかした循環型の米づくりをする事が求められています。

(農)山形おきたま産直センターは「田んぼの生きもの調査」を行い、とんぼやカエルが育つ田んぼで出来たお米を今年もお届け致します。

皆様にたくさん食べて頂ければ、それだけで沢山のとんぼが青空に舞うことになります。

今年も私供が作ったお米は、豊かな自然と共にとっても美味しく出来ました。御賞味下さい。



農事組合法人  
山形おきたま産直センター  
代表理事組合長 渡沢 賢一

## 2009年産新米アンケート実施

お待たせしました。2009年産『新米』の季節となりました。

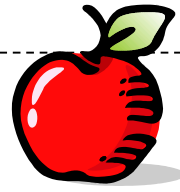
当センターの生産者が丹精込めて育てた産直米をどうぞお召し上がり下さい。

新米を食べた感想やご意見をお聞かせ下さい。アンケートハガキに必要事項をご記入頂き最寄りのポストに投函して下さい。ご協力頂いた方の中から抽選で30名様に『山形特産ラ・フランス』をプレゼント致します。

～新米アンケート受付期間～ 2009年10月1日～11月30日まで

★当選した方には、12月中旬頃『山形特産ラ・フランス』をお届け致します。

# 置賜の神無月



お米  
稲刈り

今年は9月下旬～稲刈りがはじまりました。10月上旬～中旬が最盛期となります。晩生種や山間地帯の稲刈りは10月下旬頃まで続きます。

野菜

10月に入ると「ほうれん草」「小松菜」「水菜」等の種まきが始まります。温暖な時期の栽培では、30日程度で収穫できるのに対して、冬は収穫まで60日～70日程度かかりじっくりと成長し、充実度の高い野菜が12月から収穫の予定です。

その中でもほうれん草は冬の緑黄色野菜の代表格で、おひたしや、炒めものにぴったりの野菜です。1年を通して作られています。寒さで甘みが増す冬の時期がおいしく食べられます。また、甘みだけでなく、ビタミンCも夏より多く含まれているのも特徴です。

果樹

りんご

10月に入ると『千秋』『紅玉』『王林』などの収穫、出荷作業が始まります。

ラ・フランス

10月上旬頃から収穫が始まります。

予冷→病気の発生を抑え、追熟のペースを揃えるため2℃で約10日間温度管理します。

追熟→室温15℃前後で10日間温度管理をし、甘さが増すようにします。

## FAX専用連絡用紙

お休みや重量変更などのご連絡は、お届け日の10日前までにお問い合わせ致します。

山形おきたま産直センター行き  
～産直米変更連絡用紙～

FAX0238-47-7318

コードNO \_\_\_\_\_ (※納品請求書の左上コードNO 5ケタの数字)

お名前 \_\_\_\_\_ 様      FAX送信日      月      日

電話番号      —      —

★お休み連絡★      月      日お届け分(のみ・から～)

☆変更連絡☆      月      日お届け分(のみ・から～)

〈変更の内容〉